

事業番号	09 04 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課			
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp			

1 現状と課題

・近年の天候不順による作柄不良、野菜価格の変動等により、生産者の経営が不安定となってきた。葉野菜を中心とした主要な野菜について、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る必要がある。

・伝統野菜は、次世代への種の継承と需要の拡大を一体的に行い産地形成の取組を支援することで、中山間地域の活性化と農地保全を図る必要がある。

2 事業目的

・野菜生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。

・信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①野菜生産者の経営安定化を図るための資金造成

・指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成

・地域振興品目のセーフティネットとして指定産地化への誘導を図るため、価格安定対策事業実務研修会を実施


②契約取引に取組む生産者の経営安定化を図るための資金造成

指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減するため、価格差補てん金交付に必要な資金の造成


③信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化

・種子の安定的保存及び無形資産の継承のために採種指導会を開催

・小学校における伝統野菜の栽培体験支援による認知度向上



(登録商標0532916号)
信州の伝統野菜ロゴマーク



信州の伝統野菜 採種指導会

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	野菜の指定産地数	産地	44	44	→	44	→	44	/	生産者の経営安定と消費者へ野菜の安定供給を図るため、国が指定している野菜の指定産地数を設定	
②											
③	信州の伝統野菜取扱施設数	施設	—	204	—	調査中	—	210	/	伝統野菜における地域の認知度向上を図るため、信州の伝統野菜取扱施設数を設定 (直近の調査実績を基に設定)	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	農業農村総生産額	億円	2018 (H30)	3,528	2019 (R1)	3,459	2020 (R2)	3,579	2027 (R9)	3,700

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)	396,043		396,043	370,169	/	1.95
	(要求)	596,462		596,462	570,588		
R4年度	0	380,497	0	380,497	354,800	/	1.95
R3年度	0	434,585	0	434,585	408,179	433,563	1.95
予算要求からの 主な変更点	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業、契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業及び特定野菜価格安定資金造成事業について、実績等に基づく造成額が確定したことにより、事業費を減額						

事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	---------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	377,610 千円	323,296 千円	(予算案) 336,391 (要求) 531,071 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 336,391千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	8,751 千円	7,222 千円	(予算案) 11,982 (要求) 12,796 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減する補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 11,982千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	特定野菜価格安定資金造成事業	0 千円	2,654 千円	(予算案) 0 (要求) 4,925 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特定野菜価格安定資金造成事業（国制度）	補助金	特定野菜（5品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 0千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	野菜生産安定資金造成事業	44,900 千円	44,900 千円	(予算案) 44,900 (要求) 44,900 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	野菜生産安定資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 44,900千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	重要野菜出荷調整資金造成事業	1,450 千円	1,450 千円	(予算案) 1,450 (要求) 1,450 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格下落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金造成に対し補助する。 資金造成額 1,450千円	

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	信州伝統野菜継承・産地育成事業		1,874 千円	975 千円	(予算案) 1,320 (要求) 1,320 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	種子の安定的保存及び無形資産の継承	直接	県内各地に残る伝統野菜の保存及び継承のため、信州伝統野菜認定委員会、現地調査及び採種指導会を開催 委員会の開催 3回、採種指導会の開催 10回		
2	生産組織の育成	直接	生産者組織の育成を図るため、産地情報交換会の開催及び生産組織の課題解決のための相談、支援ができる専門アドバイザー派遣を実施 産地情報交換会の開催 1回、アドバイザー派遣 4組織		
3	需要の拡大	直接	信州の伝統野菜の需要拡大を図るため、企業等との連携による伝統野菜のPRを実施 PRイベントの開催 1回		
4	食文化の継承	直接	信州の伝統野菜の地域内での認知度向上及び次世代に継承する人材の確保に繋げるため、小学校における伝統野菜を活用した食育事業での取組を支援 小学校での食育支援事業 10回		